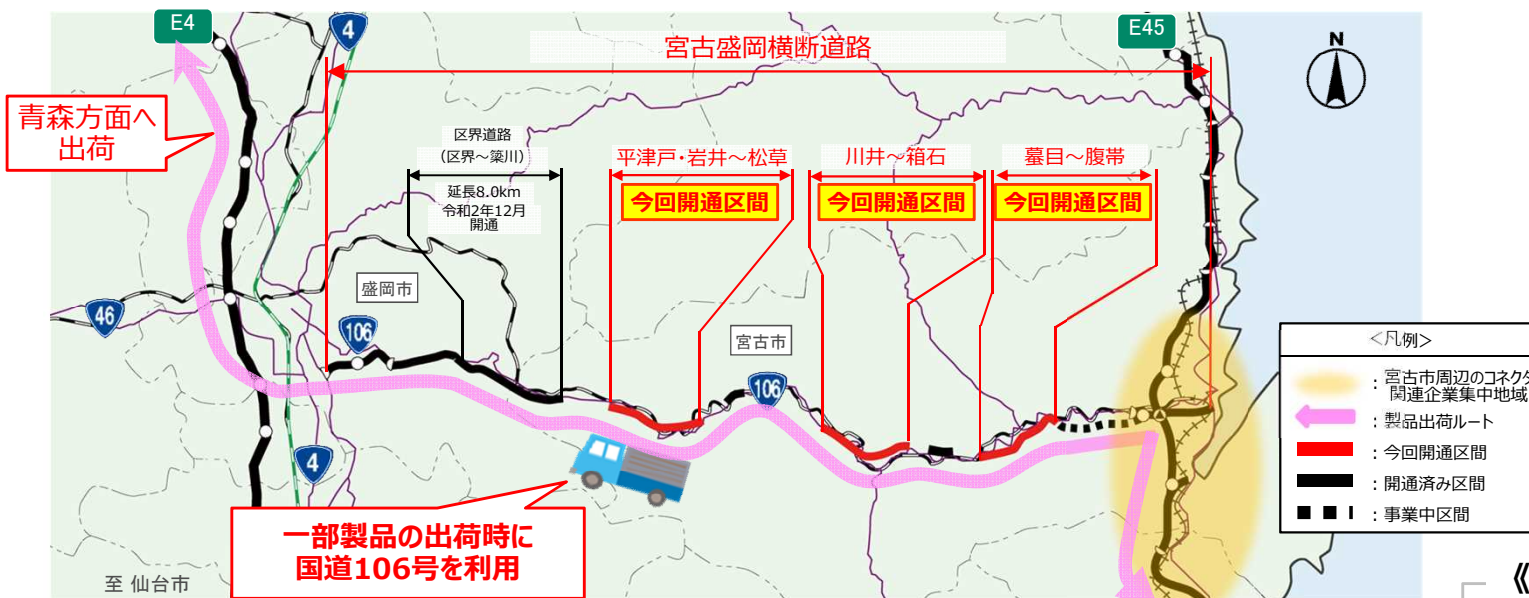


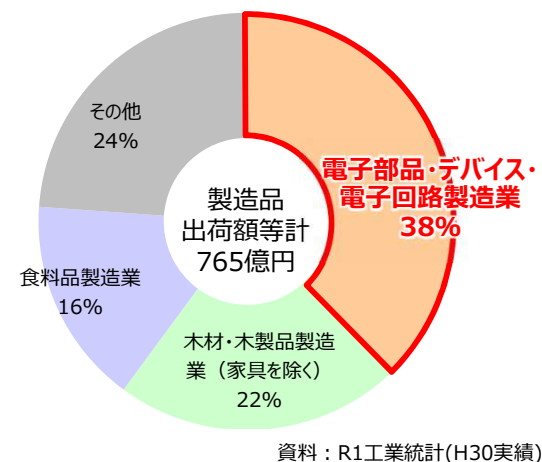
安定輸送により宮古市の地域産業（コネクタ）を支援

- ◆ 宮古市の主産業である電子部品・デバイス・電子回路製造業の製造品出荷額等は、震災前の約9割まで回復。
- ◆ 宮古市で電子部品（コネクタ）を製造する企業では、一部製品を国道106号を利用して青森方面へ出荷。
- ◆ 宮古盛岡横断道路全線の整備により製品の安定輸送が可能となり、地域産業の振興を支援。

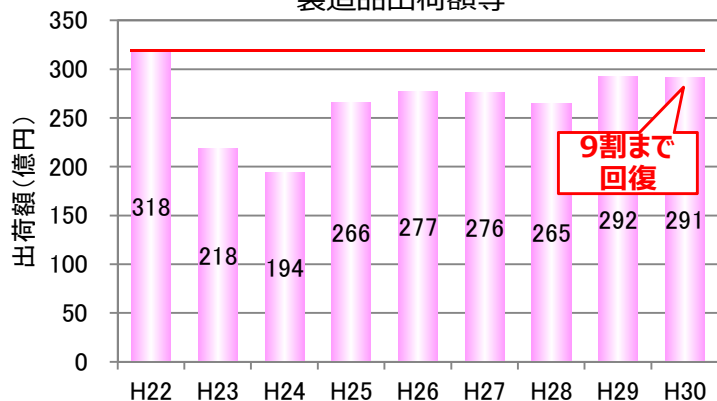
▼青森方面へのコネクタ出荷ルート



▼宮古市の製造品出荷額等内訳



▼宮古市の「電子部品・デバイス・電子回路製造業」の製造品出荷額等



資料：各年工業統計

▼コネクタの製造イメージ



※コネクタ：機器と機器を接続するケーブルの接続部分の部品・器具のこと。

《宮古市のコネクタ関連企業の声》

- ・冬期は路面状況により出荷時間を早めたり、翌日の出荷に回すこともありました。また、到着が遅れることもありました。
- ・全線開通は、トンネル区間であれば除雪の必要も無く、コネクタの安定輸送が実現すると期待しています。
(R1.10 宮古市内企業A ヒアリング結果)
- ・宮古盛岡横断道路の開通により、冬期及び事故発生時における荷物の到着・出荷の遅れ・製品の変形等が激減し、納期遅れの心配が軽減されます。
(R2.12 宮古市内企業B ヒアリング結果)